

【小学校・中学校・義務教育学校用】

令和3年度学校評価計画

達成度(評価)	
A	: 十分達成できている
B	: おおむね達成できている
C	: やや不十分である
D	: 不十分である

学校名	唐津市立相知中学校
-----	-----------

1 前年度 評価結果の概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「学力の向上」…県学習状況調査において基礎・基本の定着に課題が見られた。課題の解決に向けた取組を行う必要がある。</li> <li>・「業務改善・教職員の働き方改革の推進」…持続可能な社会を創る生徒の育成を図るために、持続可能な学校を創るための取組であるという意識を全職員で共有し、一層の業務改善を推進していく必要がある。</li> <li>・「望ましい生活習慣の形成」…幼保小中の連携した取組を実施し、SNSなどのネット関連の弊害について、保護者への啓発活動を継続していくことで、子どもたちのネット依存的な状況を改善していく必要がある。</li> </ul>
------------------	--

2 学校教育目標	恕・克己・感謝の心を持ち、生き抜く力を身に付けた生徒の育成
----------	-------------------------------

3 本年度の重点目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>① いじめや差別を見抜き許さない人権・同和教育を推進する。(すべての教育活動の根幹への位置づけ)</li> <li>② 学習評価を指導に生かし、生徒が主体的に学習に取り組むための授業改善を行う。</li> </ul>
------------	---

4 重点取組内容・成果指標	中間評価	5 最終評価	
---------------	------	--------	--

(1) 共通評価項目				中間評価		最終評価		学校関係者評価		主な担当者
評価項目	重点取組		具体的取組	進捗度(評価)	進捗状況と見通し	達成度(評価)	実施結果	評価	意見や提言	
	取組内容	成果指標(数値目標)								
●学力の向上	●全職員による共通理解と共通実践	●学力向上対策評価シートに示したマイプランの成果指標を達成した教師80%以上	・教職員間でマイプランを共有するとともに、学力向上推進教員の指導を受けながら校内研修等により取組の促進を図る。							学力向上担当 指導法改善担当 校内研究担当
	○校内研究を踏まえた授業改善	○校内研究を踏まえた授業改善に取り組んだ教師85%以上	・学習評価に対する研修を深め、学習評価を指導に生かす授業改善の促進を図る。							校内研究担当
●心の教育	●児童生徒が、自他の生命を尊重する心、他者への思いやりや社会性、倫理観や正義感、感動する心など、豊かな心を身に付ける教育活動	○特別の教科道徳や人権・同和教育に関する授業が自分を高めていると感じている生徒が80%以上	・特別の教科道徳の授業づくりに関する校内研修等の実施 ・人権学習や部落問題学習の授業を家庭・地域や他校に公開する。							道徳教育担当 人権・同和教育担当
	●いじめの早期発見、早期対応体制の充実	○いじめ防止等(いじめの定義、いじめの防止等のための取組、事案対処等)について組織的対応ができていると回答した教員90%以上	・いじめの認知・覚知に対する対応マニュアルを作成・見直しを行う。 ・いじめの対応についての研修・会議を年間に3回以上行う。							生徒指導担当
●健康・体づくり	●「望ましい生活習慣の形成」	○自分の時間の使い方を改善できた生徒70%以上	○タイムマネジメント教育プログラムを導入し、自主・自立の精神を涵養する。							特別活動担当
●業務改善・教職員の働き方改革の推進	●業務効率化の推進と時間外勤務時間の削減	●教育委員会規則に掲げる時間外在校等時間の上限を遵守する。	・定時退勤日の設定 ・学校閉庁日の設定 ・部活動休養日の設定							教頭・教務主任

(2) 本年度重点的に取り組む独自評価項目				中間評価		最終評価		学校関係者評価		主な担当者
評価項目	重点取組		具体的取組	進捗度(評価)	進捗状況と見通し	達成度(評価)	実施結果	評価	意見や提言	
	取組内容	成果指標(数値目標)								
◎志を高める教育	○SDGs～持続可能な開発目標～を意識した教育活動の展開	○「持続可能な社会を創る担い手となる」ことに肯定的な生徒80%以上	・「SDGs スタートブック」を活用した実践を行う。							学年主任
○防災教育	○自他の安全を守る意識の涵養	○「危険を避ける力や、危険が生じたときに対応する力はあるか」と思う生徒90%以上	・生徒の危機意識の向上を高めるための防災訓練、交通安全訓練等や教育講演会を年3回以上実施する。 ・「青少年赤十字防災教育プログラム」を活用した実践を行う。							安全教育担当

●…県共通 ○…学校独自 ◎…志を高める教育

5 総合評価・ 次年度への展望	
--------------------	--